

Girl／ガール (2018)

GIRL

メディア 映画

ジャンル ドラマ 青春

製作国 ベルギー

色彩 Color

時間 105分

初公開日 2019/07/05

公開情報 クロックワークス=STAR CHANNEL MOVIES

映倫 PG12

【キャッチコピー】

バレリーナになる。

この夢は、何があっても諦めない。

【解説】

これが長編デビューとなるベルギーの新鋭ルーカス・ドン監督が、バレリーナを目指すトランスジェンダーの少女を主人公に、その戸惑いや葛藤、シングルファーザーの父との絆を丁寧な筆致で描き、カンヌ国際映画祭カメラ・ドール（新人監督賞）をはじめ数々の映画賞に輝いた感動ドラマ。主演は実際に現役のダンサーでもあり、映画初出演ながら難役をみごとにこなして高い評価を受けた新星ヴィクトール・ポルスター。

15歳のララの夢はバレリーナになること。晴れて難関のバレエ学校への編入が認められたララだったが、ある大きな悩みを抱えていた。実は彼女はトランスジェンダーで、男性の体であることの違和感とコンプレックスに苦しんでいたのだった。それでも理解ある父に支えられ、周囲の好奇の目にも負けずに、厳しいレッスンに打ち込んでいくララ。しかし待望のホルモン療法が始まりはしたものの、期待していたような成果が見られず、次第に焦りを募らせていく。しかも本格的な性別適合手術は18歳になるまで待たなければならないという現実が、ますますララの心を不安定にさせてしまうのだったが…。

【クレジット】

| | | | |
|--------|------------------|---------------------|---------|
| 監督 | ルーカス・ドン | Lukas Dhont | |
| 製作 | ディルク・インペンス | Dirk Impens | |
| 脚本 | ルーカス・ドン | Lukas Dhont | |
| | アンジェロ・タイセンス | Angelo Tijssens | |
| 撮影 | フランク・ヴァン・デン・エーデン | Frank van den Eeden | |
| 美術 | フィリップ・ベルタン | Philippe Bertin | |
| 衣装デザイン | カトリーヌ・ファン・ブリー | Catherine Van Bree | |
| 編集 | アラン・デソヴァージュ | Alain Dessauvage | |
| 音楽 | ヴァランタン・アジャディ | Valentin Hadjadj | |
| 出演 | ヴィクトール・ポルスター | Victor Polster | ララ |
| | アリエ・ワルトアルテ | Arieh Worthalter | マティアス |
| | オリヴィエ・ボダール | Oliver Bodart | ミロ |
| | タイメン・ホーフアーツ | Tijmen Govaerts | ルイス |
| | カテライネ・ダーメン | Katelijne Damen | ナート先生 |
| | ヴァレンティン・ダーネンス | Valentijn Dhaenens | パスカル先生 |
| | マガリ・エラリ | Magali Elali | クリスティーヌ |

| | | |
|-------------------|--------------------------|----------|
| アリス・ドウ・ブロックヴィール | Alice de Broqueville | ロイス |
| アラン・オノレ | Alain Honorez | アラン |
| アンジェロ・タイセンス | Angelo Tijssens | ヘンドリックス |
| マリー＝ルイーズ・ヴィルデライクス | Marie-Louise Wilderijckx | マリー・ルイーズ |
| ヴィルジニア・ヘンドリクセン | Virginia Hendricksen | アランの助手 |